

あたら しせつ いけん 新しい施設について意見をいただきました

や お し ろうきゆうか かつらじんけん
八尾市では、老朽化している 桂 人権コ
ミュニティセンター、桂 老人福祉センター、
かつらせいしょうねんかいかん ふくごうか あたら しせつ
桂 青少年会館を複合化して 新しい施設
けんせつ けんとう すす
を建設する検討を進めています。

しせつせいびきほんけいかく けんとう
施設整備基本計画の検討にあたりワー
クショップなどを行い市民の皆さんのご
いけん うかが
意見を伺いました。

きょうりよく みな
ご協力いただいた皆さまありがとう
ございました。



いけんちようしゅ ほうほう 1. 意見聴取の方法について

ちゅうこうせい (1) 中高生アンケート

しな い ちゅうがっこう こうとうがっこう かよ せいと たいしやう あら しせつ きやうみ つか
市内の中学校と高等学校に通う生徒を対象に、新たな施設の興味のある使
い方などをお聴きするアンケートを実施しました。

かつらちゅうがっこう じかん かつやう にん せいと みな
桂 中学校では、ホームルームの時間を活用し、99人の生徒の皆さんにアン
ケートにご協力いただきました。

じっしきかん れいわ ねん がつ
実施期間: 令和7年7月

かいとう すう かつらちゅうがっこう めい たこう ちゅうこうせい かいとう めい
回 答 数: 【桂 中学校】99名 【他校の中高生(WEB回答)】10名

(2) こどもワークショップ

しな い しょうがくせい ねんせい たいしやう あら しせつ
市内の小学生(4~6年生)を対象に、新たな施設でしてみたいことやできる
といいことなどの意見をお聴きしました。

じっしび れいわ ねん がつ にち
実 施 日: 令和7年8月3日(日)

じ
10時~

ば し かつらせいしょうねんかいかん
場 所: 桂 青少年会館

さん かしゃ めい
参 加 者: 5名

さんかしゃ こうぼ
※参加者は公募による



かしやう かんふくごうしせつ (3) (仮称) 3館複合施設 けんとう 検討ワークショップ

しな いざいじやう ざいきん ざいがく しみん たいしやう あら しせつ けんとうないやう せつめい おこな
市内在住・在勤・在学の市民を対象に、新たな施設の検討内容の説明を行
い、してみたいことや諸室・機能などに対する希望やアイデアなどの意見をお
聴きしました。

じっしび かいめ れいわ ねん がつ にち すい
実 施 日: 【1回目】令和7年10月1日(水)

じ
19時~

かいめ れいわ ねん がつ にち すい
【2回目】令和7年10月15日(水)

じ
19時~

ば し かつらせいしょうねんかいかん
場 所: 桂 青少年会館

さん かしゃ かいめ めい かいめ めい
参 加 者: 【1回目】35名 【2回目】26名

さんかしゃ こうぼ
※参加者は公募による



2. 主な意見の内容について

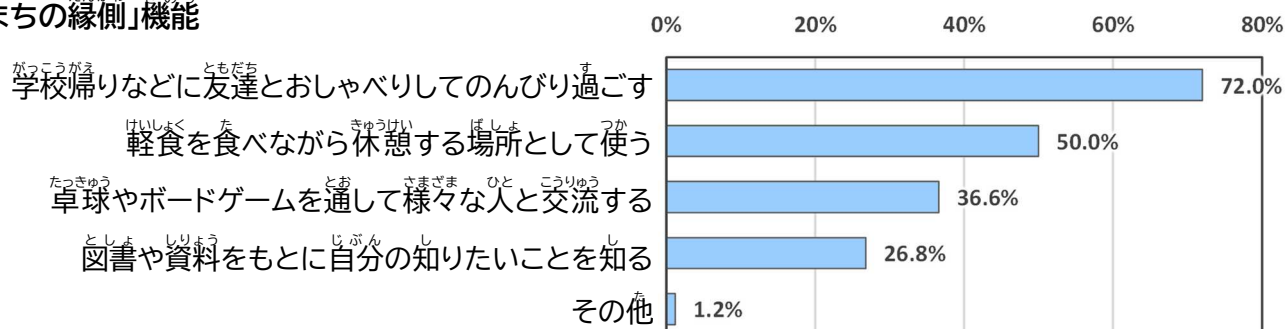
(1) 中高生アンケート(桂中学校の回答の状況)

●中学生アンケートのなかで、50%を超える回答があったのは、下記の項目で、新しい施設に備える8つの機能それぞれにおいて、さまざまな使い方のニーズがみられました。

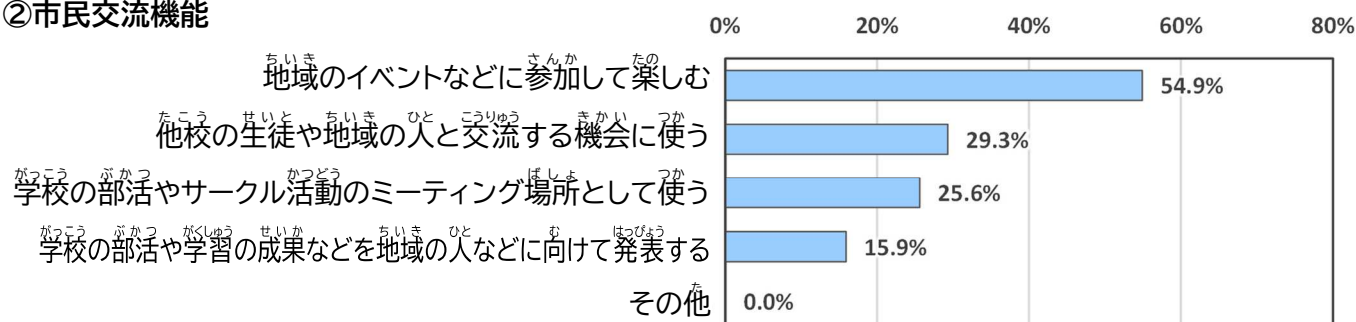
- ・「学校帰りなどに友達とおしゃべりしてのんびり過ごす」(①「まちの縁側」機能)【72.0%】
- ・「運動器具を使って、体を動かしたり、鍛えたりする」(⑥健康増進機能)【57.3%】
- ・「地域のイベントなどに参加して楽しむ」(②市民交流機能)【54.9%】
- ・「料理教室やお菓子作りに参加する」(③生涯学習機能)【52.4%】
- ・「学校生活のなかで不安なことや悩みを安心して相談する」(⑤隣保事業機能)【52.4%】
- ・「ゲームやカードなどで遊べるスペースとして使う」(⑦青少年健全育成機能)【51.2%】
- ・「防災体験(炊き出し・避難訓練など)に参加する」(⑧避難所機能)【51.2%】
- ・「軽食を食べながら休憩する場所として使う」(①「まちの縁側」機能)【50.0%】

<複合化施設について、それぞれの機能において、興味のある使い方>

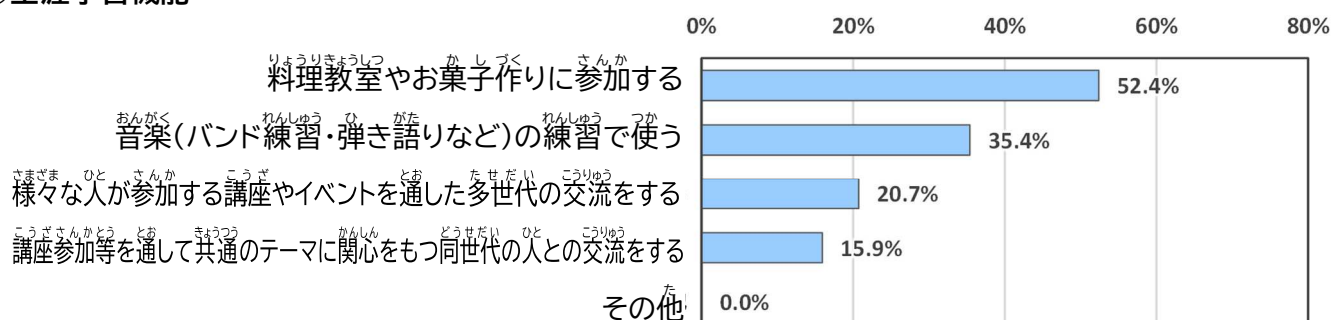
①「まちの縁側」機能



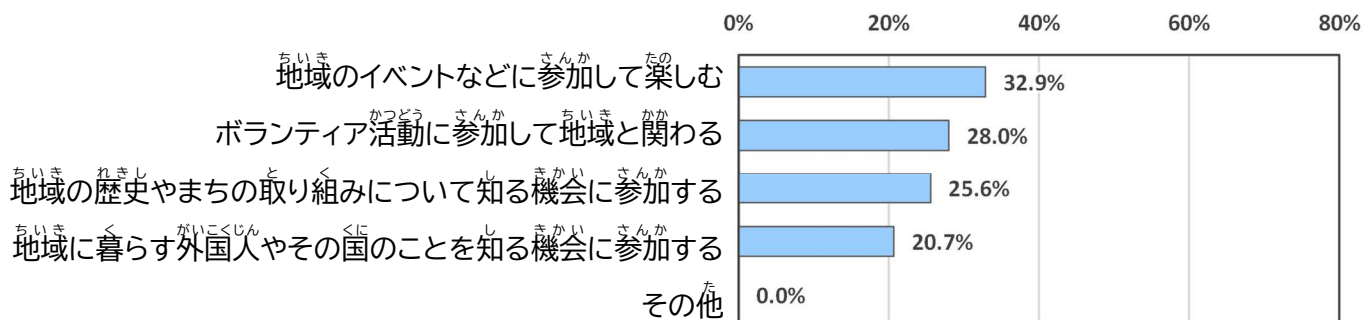
②市民交流機能



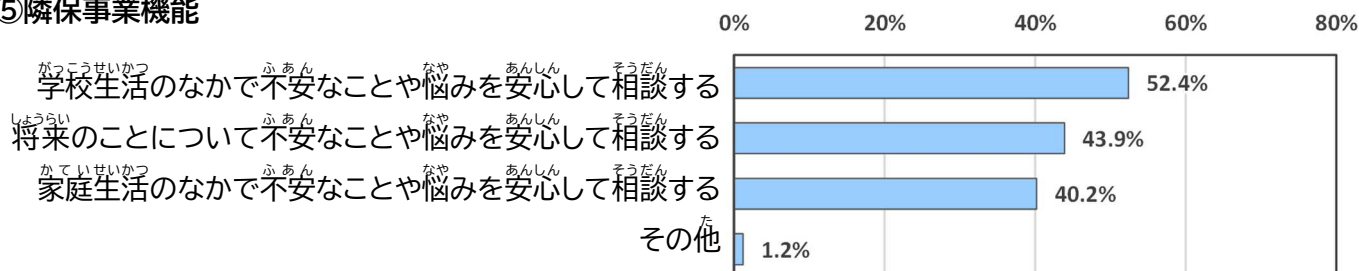
③生涯学習機能



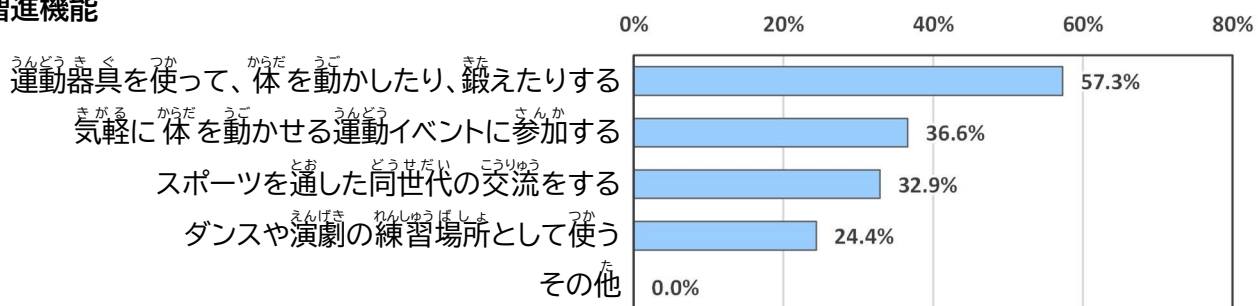
④まちづくりの拠点機能



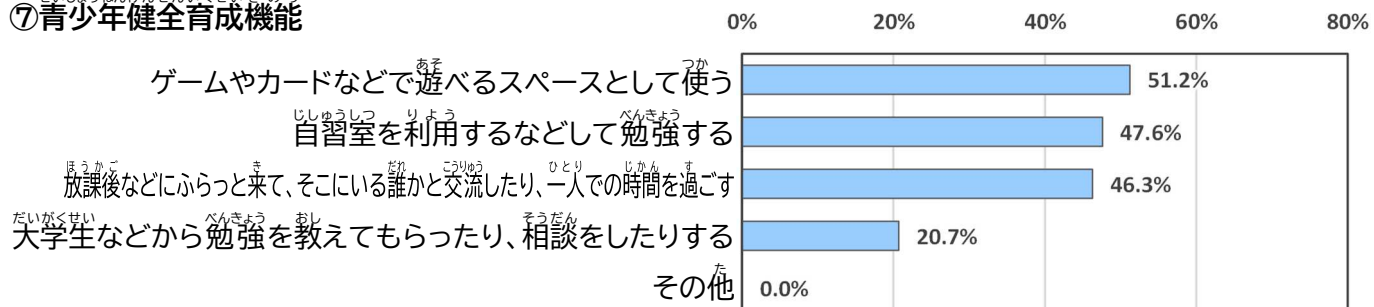
⑤隣保事業機能



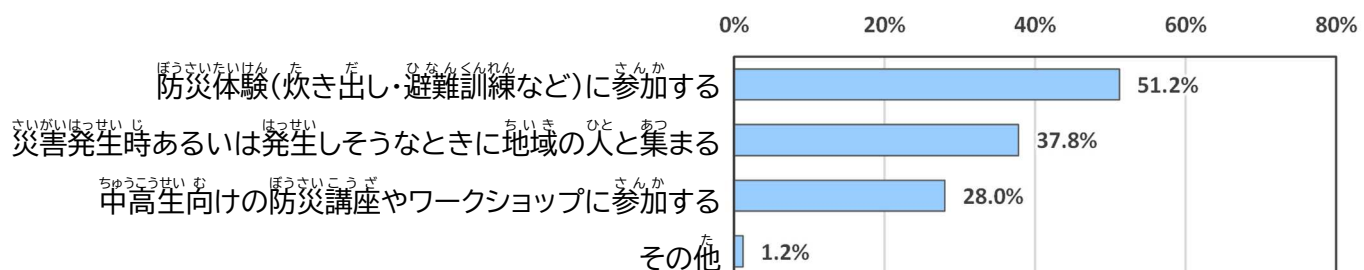
⑥健康増進機能



⑦青少年健全育成機能



⑧避難所機能



(2)こどもワークショップ

- 6つのテーマ別ブースをめぐり、家族や友達と一緒にいる時、ひとりの時、イベント時、土日・長期休みなど様々な場面を書いたカードを引き、新しい施設でやってみたいことを出し合うゲームを行いました。
- 「パソコンや勉強を教わりたい」、「友達と遊びたい」のほか、イベントなどを通して、地域の人たちや外国人と交流したいなどの意見も出されました。

6つのブースのテーマ	テーマに関連する 新施設の機能
1. みんなですごす	①「まちの縁側」機能
2. 色んな人と交流する	②市民交流機能
3. 知らないことを学べる	③生涯学習機能
4. からだが元気になる	⑥健康増進機能
5. 若い人が集まる	⑦青少年健全育成機能
6. 様々な場面で集まる	④まちづくりの拠点機能 ⑤隣保事業機能 ⑧避難所機能

<複合化施設の使い方において、やってみたいこと>

1. みんなですごす

友達と…

パソコンの使い方を
教わりたい



イベントの時…

友達と仮装したい



夏休みに…

みんなで自由に
読書をしたい



地域の人と…

いろいろな話、
昔の話がしたい



ひとりで…

絵を書いたりした
い



2. 色んな人と交流する

イベントの時…

ちっちゃいダン
じりやみこしを担
ぎたい



ながい休みに…

防災を意識したい



家族と…

親に勉強を教え
てもらい、外国の
人と交流したい



地域のお祭りのとき…

ライトアップなど
の演出で盛り上
がりたい



ひとりで…

ゆっくり宿題し
たい



< 複合化施設の使い方において、やってみたいこと >

3. 知らないことを学べる

家族と…

料理をしたい（新しいたまご料理を見える）



友達と…

楽器の弾き方を教わりたい



長い休みに…

ボルダリングをして運動を教えてほしい



土日に…

分からないことを調べられる静かなところが欲しい



大学生と…

宿題のわからないところを教えてほしい



4. からだが元気になる

イベントの時…

いろんな運動をして体を元気にしたい



友達と…

大縄跳びをしたい



地域のお祭りで…

地域の人と交流（ダンスや太鼓）したい



家族と…

おいしい料理を作ったりしたい



放課後に…

外でブランコをしたい



5. 若い人が集まる

大学生と…

一緒に演奏会をしたい



地域のお祭りで…

色々なお店を出したい



放課後に…

友達とゲームをして遊びたい



土日に…

若い 20代くらいの人と小学生と一緒に運動をしたい



友達と…

ボルダリングで誰が早い競争したい



6. 様々な場面で集まる

長い休みに…

みんなで楽しく体操したい



地域の人と…

ものづくりをして集まりたい



イベントの時…

作品などを展示したい



家族と…

いろいろな話ができる場所があったらいいな



大学生と…

パソコンの使い方を教わりたい



中高生アンケート・こどもワークショップのまとめ

回答内容や意見をもとに、新しい施設に求められるこどもたちのニーズなどを整理しました。

①気軽に立ち寄り、時間を過ごせる場所に対するニーズ

- ・中学生の興味のある使い方として、「学校帰りなどに友達とおしゃべりしてのんびり過ごす」が70%であり、何かに参加するわけではないが、学校周辺で時間を過ごせる場所などが求められている。
- ・こどもワークショップでも「読書をしたい」など、一人の時間を含めて自由な過ごし方についてのニーズが挙げられている。

②講座やイベントへの参加などによる学び・交流の場や機会に対するニーズ

- ・だんじりを担ぐなどを含め、地域のイベントなどに参加して楽しむ、料理教室などに参加して料理をするなどは、こどもワークショップで出された意見のほか、中高生アンケートにおける興味のある使い方でも上位に挙げられている。
- ・防災に関する意見もこどもワークショップ、中高生アンケートともに出されており、防災について触れる機会も求められている。

③体を動かしたりアクティブな活動に関するニーズ

- ・こどもワークショップでは、ブランコで遊ぶ、ボルダリングなどの体を動かすシーンが挙げられている。
- ・中高生アンケートでも、「運動器具を使って、体を動かしたり、鍛えたりする」が上位に挙げられている。

(3)(仮称)3館複合施設検討ワークショップ

- 2回開催した中で、新しい施設でいたいことや設備、使い方、取り組みに対して望むことなど様々な意見をいただきました。いただいたご意見を、ハード・ソフトに関する内容ごとに整理しました。

<グループワークの場での意見> 抜粋:複数のカテゴリに関連する意見もあります。

①ハード

(建物規模、建物・各機能の配置イメージ)

- ・カラオケはみんなが楽しみにしているので、設備としても新施設に必要
- ・グラウンドゴルフ、サッカー、野球、卓球、スイミングができるとよい
- ・収穫や調理を通した人との交流もしたい
- ・面積が足りない。講座利用以外の人も利用できるとよい
- ・建物以外でも交流できる場所があるとよい
- ・誰でも気軽に立ち寄れるように
- ・施設がせまい。ゆとりのあるスペースを
- ・駐車場がせまい
- ・室内でも遊べる空間は必要
- ・人権博物館の導入(人権センター機能)

②ソフト どうにゆうきのう (導入機能)

- ・利用状況など、アンケートの回答だけで判断しないでほしい

③ハード せつび びひんとう (設備・備品等)

- ・冷暖房の効いた空間にしてほしい
- ・カラオケやマッサージ機など設備の充実
- ・休憩スペースにカフェ機能を付加させる(給茶機や自販機でもいい)
- ・体を動かす講座後に汗を流したりできるとよい
- ・高齢者にとっては入浴そのものの目的だけでなく、人との交流の場にもなっている
- ・エレベーターがほしい

④ソフト うんえい こべつ じぎょう (運営、個別の事業 等)

- ・講座以外にも施設に行く目的をつくる
- ・八尾市に暮らす外国人が増えてきているなかで、外国人と交流し、ごみ出しなど日本の生活様式を知ってもらい、理解を深めてもらう必要がある
- ・人権については、柔らかく共有できる、利用者に寄り添う仕組みが必要
- ・絵画・母国語・料理教室ができるように
- ・こどもの参加が促進される仕組み
- ・市民が持ち寄りで運営できる図書コーナー
- ・ワンストップ相談機能の検討
- ・識字、日本語センターを設置してほしい
- ・人権について考える資料室を設置してほしい
- ・不登校児の居場所づくりをしてほしい
- ・こどもの勉強の場の充実

<その他、全体での意見交換における主な意見> (抜粋)

- ・隣保事業は今後どうなるのか、市の考えを示してほしい。
- ・全体がまとまるよう、新しい施設に対する率直な意見を出して、有意義な時間にしましょう。(参加者同士で呼びかけられました。)
- ・いくつかの候補地で地盤調査を行い、他の条件も含めて比較し、最も適した場所を選ぶべき。
- ・私たちは部落問題だけを進めてほしいのではなく、人権課題の解決を進めてほしいという趣旨で取り組んでいます。今後、資料の表現については、「部落問題だけでなく」とせず「部落問題をはじめ」と記載してほしい。
- ・未利用の方や他地域からの来訪も考えると、より多くの人々が来やすく学べる場所にしてほしい。
- ・今日出された意見のアンサーバックをしてほしい。

（仮称）3館複合施設検討ワークショップのまとめ

ワークショップで出された意見をもとに、新たな施設に対するニーズなどを整理しました。

①既存施設の使い方の充実に関するニーズ

- ・現在の3施設で行われている活動・講座などの事業等の内容や利用人数の維持・拡充などに関して、屋内外問わず施設に対するニーズについて意見が出された。
- ・カフェ機能の付加された休憩スペースなど、施設利用者が気軽に交流できるスペースの充実に関する意見も出された。

②施設利用の増加に向けた新たな使い方に関するニーズ

- ・ふらっと立ち寄ることができるような、通りから見えて入りやすいなど施設のハード面に対する工夫についての意見が出された。
- ・講座への参加などの目的がなくても、施設への来訪目的を増やすための工夫が求められている。

③地域の交流や学びの場としての機能に関するニーズ

- ・地域の会合等で活用できる会議室など地域活動を促進するための機能についての意見が出された。
- ・人権や地域の歴史を学ぶ機会、多文化・世代間の交流機会の創出が求められている。また、施設利用者をはじめ様々な人が市内全体から訪れ、交流・学習できる場としての機能が求められている。

3. 出された意見のまとめ・反映方法について

●出された意見への対応方針

今回のワークショップで出された意見については、ハード・ソフトや 8 つの機能など施設に関連する項目を整理し、検討に取り入れていきます。

①ハード（建物規模、建物・各機能の配置イメージ）

②ソフト（導入機能）

③ハード（設備・備品等）

④ソフト（運営、個別の事業等）

令和 7 年度中に検討し、反映可能な意見については、施設整備基本計画に取り入れる。

令和 8 年度以降に検討し、反映可能な意見については、施設や運営・事業計画に取り入れる。

現在、施設整備基本計画の策定を進めています。施設整備の詳細については市ホームページをご覧ください。（URL または右の二次元コードからアクセスください）

URL : https://www.city.yao.osaka.jp/machidukuri_jinken_kankyou/chiikinomachidukuri/1016173/index.html



発行

刊行物番号：R7-142 令和7年12月発行

八尾市 人権ふれあい部 人権コミュニティセンター及び周辺施設整備プロジェクトチーム

〒581-0003 八尾市本町1-1-1

TEL : 072-943-0334 FAX : 072-943-0577 E-mail : jinkomishisetsupt@city.yao.osaka.jp